

一般社団法人鎌倉ラグビースクール
安全運営方針・協会報告及び保険申請手順

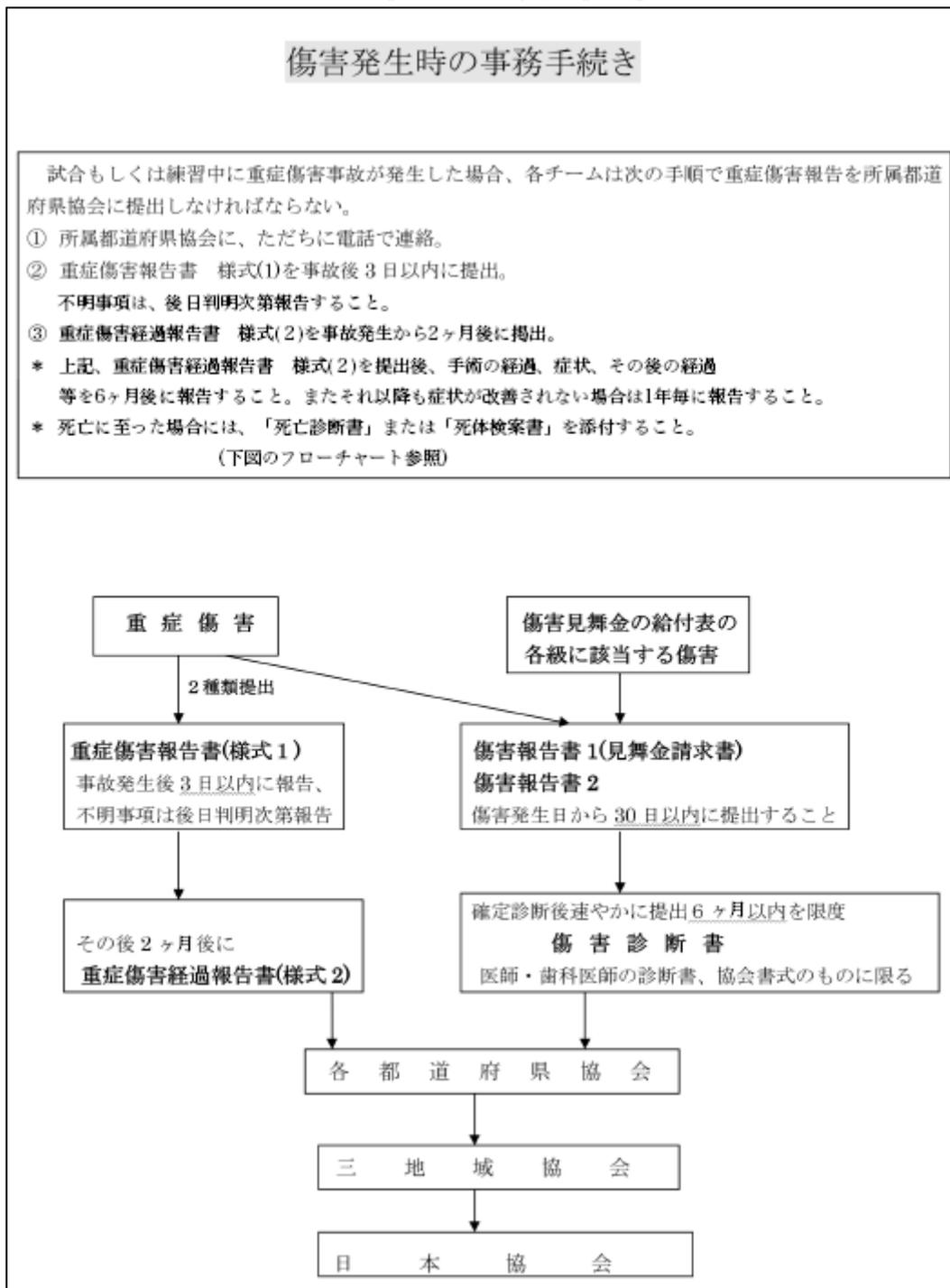
本マニュアルは、鎌倉ラグビースクール（以下、KRS）の安全運営方針に附属する協会報告及び保険申請手順である。

1. 適用

KRS コーチ及び生徒の傷害発生時の報告及び事務手続きについて適用する。

2. 傷害発生時の事務手続き

1) 日本ラグビーフットボール協会発行 <https://www.rugby-japan.jp/future/documents/>



3. 提出書類の整理

(1) 神奈川県ラグビーフットボール協会への提出書類

ヘッドコーチは下記書類を協会へ提出する。書類の控えを取り、メールで報告する場合は執行部及び事務局、安全担当者へ同報送信する。

1) 重症傷害【報告】

報告書	提出期限	KRS コメント
①重症傷害報告書 (様式1)	事故発生後 3 日以内	先ずはこの報告を行うこと。
②重症報告傷害報告経過報告書 (様式2)	その後 2 か月後及び 6 か月後に報告。 6 か月で症状が改善されない場合は 1 年毎に報告する。	

2) 傷害見舞金の給付表の各級に相当する傷害【見舞金の請求】

報告書	提出期限	KRS コメント
①傷害報告書 1 (見舞金請求書)	傷害発生日から 30 日以内	<ul style="list-style-type: none"> ・ 30 日以内に提出しないと見舞金の請求ができない。 ・ 見舞金の送金先は KRS 口座。
②傷害報告書 2		
③傷害診断書	確定診断後速やかに提出 6 か月以内限度	

3) 神奈川県ラグビーフットボール協会の連絡先 (2018 年 3 月現在)

- ・ 担当者：波多野
- ・ 電話：045-504-7607
- ・ メール：info@rugby-kanagawa.jp
- ・ 報告書の送付は PDF ファイルでメール送付でも可。

4) 見舞金のフロー

- ①見舞金の送金先は KRS 銀行口座となっている。KRS 会計担当者は日本ラグビーフットボール協会からの入金を確認次第、ヘッドコーチへ連絡する。
- ②ヘッドコーチは保護者に振込先を確認し、KRS 会計担当者へ連絡し振込を依頼する。

(2) 神奈川県協会・スクール安全対策部会への報告

スクール安全対策部会独自の報告が必要。対象は下記参照。ヘッドコーチは下記報告メモを作成し、安全対策部会長へ送付する。その際には KRS 執行部及び事務局、安全担当者へ同報送信する。

神奈川県 RS / 重症事故報告メモ
①スクール名：
②受傷者氏名・学年：
③発生日時・グラウンド(場所/試合種別)：
④事故発生状況：
⑤担当レフリー：
⑥処置者・処置内容：
⑦搬送先病院名：
⑧経過：
重症事故基準：脳震盪及びその疑い・熱中症はマスト/その他は「傷害見舞金」に申請した外傷とする(基本骨折は傷害見舞金の対象)。*処置者が医師の場合名前も記入。
連絡先：安全対策部会/和田宛 mail:wadadawa11@ybb.ne.jp / (pdf 添付でも可)

(3) KRS・スポーツ保険の請求

KRSが加入しているスポーツ保険の請求手続きは以下の通り。

- ①ヘッドコーチ or コーチは保護者に対し下記メモの記入を依頼する。

ケガをされた方：	
	(フリガナ)
	氏名 (加入時の年齢)
加入依頼番号	事務局記載
入金日	事務局記載
加入区分	事務局記載
住所 〒	
電話番号 (自宅)	
昼間の連絡先	
事故の年月日 時間	
活動区分団体活動中：活動中	
事故の場所	
事故の詳細状況：	
ケガの部位：	
ケガの種類 (傷病名)：	
治療日数 (見込み) 入院	日 通院 日
固定具	
医療機関名	

- ②ヘッドコーチは保護者が記入したメモを事務局スポーツ保険担当者へ回付する。
③事務局スポーツ保険担当者はインターネットで請求申請する。
④保護者の自宅へスポーツ保険会社より、正式な請求書が郵送される。保護者は必要事項を記入しヘッドコーチへ提出する。
⑤ヘッドコーチは事務局スポーツ保険担当者へ書類を提出する。
⑥事務局スポーツ保険担当者は KRS で必要事項を記入し、書類を郵送する。
⑦保護者が指定した銀行口座へ保険金が振り込まれる。

以上